



開かれた学校づくりに向けて

—学校評価から見える本校の教育について—

7月に実施しました学校評価（児童アンケート・保護者アンケート）の集計と分析結果についてお知らせいたします。学校の取組や指導に不十分さもありますので、今後、改善を図っていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

児童アンケート集計結果

※4段階評価を100点満点に換算したものと

項目		アンケート内容	R2	R元	R元
No.	7月		12月	7月	
ひとみキラキラ	1	学習の内容がよく分かって楽しく学習できましたか。	<u>88</u>	80	83
	2	本を読むことが好きですか。	<u>88</u>	75	83
	3	家庭で本をどのくらいの時間読んでいますか。			
	4	伊香具タイムで、計算、暗唱、読書などにがんばりましたか。	88	85	83
	5	「暗唱」に進んで挑戦しましたか。	83	85	75
	6	友だちに分かりやすく自分の考えを話すことができましたか。	<u>85</u>	78	63
	7	先生や友だちの話をしっかり聞くことができましたか。	<u>88</u>	78	85
	8	思ったことや考えたことを書くことができましたか。	85	83	85
	9	家で自分から進んで勉強を始めましたか。	90	88	85
	10	何分くらいしましたか。			
	11	わすれものをしませんでしたか。	<u>73</u>	85	70
	12	地域のことを調べたり、見学したりすることは好きですか。	<u>93</u>	63	85
心ニコニコ	13	友だちと勉強したり遊んだりすることが楽しかったですか。	<u>95</u>	88	93
	14	全校遊びや全校リレーなどのたてわりの活動は楽しかったですか。	93	88	85
	15	だれにたいしてもやさしくできましたか。	85	80	78
	16	学校や学級のきまりを守れましたか。	88	83	85
	17	あいさつや返事が元気にできましたか。	93	88	90
	18	花や野菜の世話がしっかりとできましたか。	83	80	83
	19	言葉づかいに気をつけることができましたか。	<u>88</u>	80	80
	20	いっしょけんめいにそうじができましたか。	90	88	88
体グングン	21	立腰タイムや学習中に、よい姿勢ができましたか。	<u>90</u>	75	83
	22	体育や休み時間などに進んで運動ができましたか。	88	90	90
	23	自分の命や健康を守るため、健康で安全な生活ができましたか。	88	93	93
	24	すききらいなく給食が食べられましたか。	85	85	83
	25	苦手なことや難しいことにも進んで挑戦し、やりとげられましたか。	88	88	78



保護者アンケート集計結果

※4段階評価を100点満点に換算したものの

No.	アンケート内容	R2 7月	R元 12月	R元 7月
1	「自ら学び、心豊かにたくましく生きる伊香貝っ子の育成」がなされているか。	83	85	85
2	教育方針や教育活動をわかりやすく伝えているか。	83	85	88
3	特色ある教育活動を進めているか。	85	85	88
4	こどもの体力は向上しているか。	78	80	75
5	地域の歴史・自然・福祉施設や伝統文化などを大切にして、子どもに学ばせているか。	83	88	88
6	家庭や地域の方などに挨拶ができていますか。	73	80	80
7	学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できているか。	73	75	73
8	登下校に対して、安全への配慮ができていますか。	83	83	80
9	自他の命を大切にする態度を育て、指導ができていますか。	85	83	85
10	けがや病気などへの学校の対応と指導はできていますか。	88	88	90
11	子どもは学校へ行くのを楽しみにしているか。	85	88	85
12	縦割り活動は活発に行われているか。	90	85	88
13	子どもたちに自信をつけさせるような取り組みをしているか。	83	83	85
14	一人ひとりの人権が尊重され、大切にされる教育活動を行っているか。	85	83	85
15	子どもたちは、授業が楽しくわかりやすいと言っているか。	83	80	80
16	子どもたちに基礎・基本の力はついているか。	80	80	80
17	子どもたちは、自分で進んで調べたり学習したりしているか。	80	78	75
18	子どもたちには家庭学習の習慣が身についているか。	80	78	75
19	教職員は熱意をもって子どもにわかりやすい授業を行っている	85	83	83
20	教職員は、豊かな心をもつ子どもを育てようとしているか。	85	83	85
21	教職員は子どもをよく理解してくれているか。	85	83	85
22	家庭学習に対する学校の指導や支援はできていますか。	80	83	80
23	教職員の接客、言葉遣い、電話での対応、服装などは教師として適切か。	90	88	88
24	保護者や地域の方々の声は、学校運営に十分反映されているか。	78	80	83
25	教職員は保護者や地域の方々と交流を深め、開かれた学校づくりを進めているか。	80	80	83
26	保護者や祖父母の参観授業の内容は適切であるか。	85	83	85
27	学校行事やPTA活動は、家庭や地域住民が参加しやすい行事になっているか。	80	80	83
28	学校だより（学校報・PTA広報）や学級通信、事務連絡等は適切であるか。	88	85	88

学校評価からみた成果と課題



児童アンケートでは、高い肯定的な評価が多くありました。これは、3ヵ月に及んだ休業明けに、友だちに会えた喜び、友だちの学ぶ楽しさを感じられたからであり、子どもたちのストレスや不安を解消するために、本校の教職員が一丸となって取り組む姿勢が伝わったものと考えています。しかし、高い数値であっても成果が上がっているというわけではなく、成果が実感できるよう、今後も児童一人一人の課題に寄り添い、きめ細やかな指導と支援に取り組んでいきます。「わすれもの」については児童自身が自覚しているものであり、2学期当初より具体的な方策に取り組んでいきます。

保護者アンケートでは、例年に近い評価でした。その中で「挨拶」に関しては、児童評価では高いものの、保護者評価では低いという結果でした。学校の中では気持ちの良い挨拶をできる子が多いのですが、家庭や地域ではできていないということが考えられます。「挨拶や礼儀」、「思いやりの気持ちを育てること」等の課題を改善するためには、家庭や地域と一体となって児童を育てることの必要性を感じています。今後具体的な改善策を提案してまいります。トイレなどの学校施設の改修につきましては、市当局に引き続き要望してまいります。

また、本年度の大きな課題である「学習の保障」について、ご心配の声をお聞きしております。学力を高めるためには、授業時間の確保とともに、さらなる授業改善と教員の指導力の向上が必要であり、家庭学習を含め児童の主体的な姿勢を育てることが重要だと考えています。教職員も課題解消に向け、全力で取り組んで参りますので、引き続きご支援とご協力をお願いいたします。